

湖南省立岩根こども園 保育所サービス評価結果記入様式

【共通評価基準】

I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
1	① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念、基本方針が文書(事業計画等の法人(保育所)内の文書や広報誌、パンフレット、ホームページ等)に記載されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 理念は、法人(保育所)が実施する保育の内容や特性を踏まえた法人(保育所)の使命や目指す方向、考え方を読み取ることができる。
	湖南省の保育目標(湖南省子ども計画)を基に、保育理念・運営方針が作成されている。理念、基本方針は、年度初めの保護者会で保護者に口頭と、文書にて伝えると共に、職員も年度初めの会議で伝えている。 地域特有の特徴として外国にルーツを持つ保護者またはその子どもが園を利用(通園)しているという背景がある。入園説明会の時には、園の概要、しおりを渡すだけでなく、場合によって、翻訳機や通訳を介しながら、全ての保護者ができる限りの範囲で園の保育理念、基本方針を理解できるように工夫し周知を図っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 基本方針は、法人の理念との整合性が確保されているとともに、職員の行動規範となるよう具体的な内容となっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 理念や基本方針は、会議や研修会での説明、会議での協議等をもって、職員への周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 理念や基本方針は、わかりやすく説明した資料を作成するなどの工夫がなされ、保護者等への周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 理念や基本方針の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 理念や基本方針を保護者会等で資料をもとに説明している。(保育所)

I-2 経営状況の把握

I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
2	① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 社会福祉事業全体の動向について、具体的に把握し分析している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 地域の各種福祉計画の策定動向と内容を把握し分析している。
	湖南省子ども子育て応援課、幼児施設課、障がい福祉課とが連携を取り、園児の受け入れ対応している。定期的に保育のコスト分析について、市担当課と連携し課題分析を行い、現状の課題に対する対応をしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの数・利用者(子ども・保護者)像等、保育のニーズ、潜在的利用者に関するデータを収集するなど、法人(保育所)が位置する地域での特徴・変化等の経営環境や課題を把握し分析している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的に保育のコスト分析や保育所利用者の推移、利用率等の分析を行っている。
3		② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 経営状況や改善すべき課題について、役員(理事・監事等)間での共有がなされている。
	経営課題については、市担当課と連携し、歳出予算差し引き簿を作成し、経営課題に取り組んでいる。職員周知については、会議にて園長から報告し、会議欠席者には議事録を回覧し、全職員が確認印を押すことで管理職が把握する仕組みとしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 経営状況や改善すべき課題について、職員に周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 経営課題の解決・改善に向けて具体的な取組が進められている。

I-3 事業計画の策定

I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
4	① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 中・長期計画において、理念や基本方針の実現に向けた目標(ビジョン)を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 中・長期計画は、経営課題や問題点の解決・改善に向けた具体的な内容になっている。
	園の中・長期計画については、中期は教育及び保育の内容に関する全体的な計画、長期は湖南省子ども計画を策定している。市の現状を踏まえ5か年を基準に計画を作成し、必要に応じて見直しもしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 中・長期計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 中・長期計画は必要に応じて見直しを行っている。
5		② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 単年度の事業計画は、実行可能な具体的な内容となっている。
	単年度計画は作成しているが、事業計画書の中に、数値目標や具体的な成果等が記載されていなかった。今後は単年度の事業計画書の中に、具体的な目標数値等を記載する事が期待される。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 単年度の事業計画は、単なる「行事計画」になっていない。
			<input type="checkbox"/>	エ 単年度の事業計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。

I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)	
6	① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	事業計画が、職員等の参画や意見の集約・反映のもとで策定されている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	計画期間中において、事業計画の実施状況が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて把握されている。
年間保育計画を確認した。事業計画の策定時には、職員や保護者の意見を反映し計画を作成している。事業計画の見直しや評価について、決められた時期と手順がマニュアル化されていなかったため、今後の改善が期待される。天気の都合等で実施ができなかった計画(行事等)は、翌週に実施するなど、臨機応変に見直しを行い、職員にも周知している。			<input type="checkbox"/>	ウ	事業計画が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて評価されている。
			<input type="checkbox"/>	エ	評価の結果にもとづいて事業計画の見直しを行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ	事業計画が、職員に周知(会議や研修会における説明等)がされており、理解を促すための取組を行っている。
7	② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	c	<input type="checkbox"/>	ア	事業計画の主な内容が、保護者等に周知(配布、掲示、説明等)されている。
判断した理由・特記事項等			<input type="checkbox"/>	イ	事業計画の主な内容を保護者会等で説明している。
岩根こども園としての事業計画が確認できなかった。今後は、「岩根こども園」としての単独の事業計画を策定し、保護者等に周知することが期待される。			<input type="checkbox"/>	ウ	事業計画の主な内容を分かりやすく説明した資料を作成するなどの方法によって、保護者等がより理解しやすい工夫を行っている。
			<input type="checkbox"/>	エ	事業計画については、保護者等の参加を促す観点から周知、説明の工夫を行っている。

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)	
8	① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	組織的にPDCAサイクルにもとづく保育の質の向上に関する取組を実施している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の内容について組織的に評価(C:Check)を行う体制が整備されている。
保育の質の向上については、年3回自己評価と面談を行い、年度末にフィードバックの為に面談を実施している。項目ウについては今回が初めての第三者評価受審であり、評価ができなかった。			<input type="checkbox"/>	ウ	定められた評価基準にもとづいて、年に1回以上自己評価を行うとともに、第三者評価等を定期的に受審している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	評価結果を分析・検討する場が、組織として位置づけられ実行されている。
9	② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	評価結果を分析した結果やそれにもとづく課題が文書化されている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	職員間で課題の共有化が図られている。
保育課題を明確にし、課題解決に向けて市(保育)担当課とも協力しながら日々の課題解決の対応している。職員間の共有については、職員会議で明確に共有すると共に、会議に参加出来なかった職員に対しては口頭やホワイトボードに記載し、情報共有されている。また、会議録等の議事録にも残し、記録として確認が取れる状態にもしている。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	評価結果から明確になった課題について、職員等の参画のもとで改善策や改善計画を策定する仕組みがある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	評価結果にもとづく改善の取組を計画的に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	改善策や改善の実施状況の評価を実施するとともに、必要に応じて改善計画の見直しを行っている。

II 組織の運営管理

II-1 管理者の責任とリーダーシップ

II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)	
10	① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、自らの保育所の経営・管理に関する方針と取組を明確にしている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、自らの役割と責任について、保育所内の広報誌等に掲載し表明している。
園長は年度初めに保育の全体的な計画・理念や方針・目標を保護者会、職員会議で明確にしている。保育士としての役割や責任などは、職務分掌、業務分担表に記載されており、文書化されている。災害時や事故等の緊急時に対応できるよう、洪水想定避難計画をマニュアル化し役割や指示系統をフローチャートしたものを作成している。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、自らの役割と責任を含む職務分掌等について、文書化するとともに、会議や研修において表明し周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	平常時のみならず、有事(災害、事故等)における施設長の役割と責任について、不在時の権限委任等を含め明確化されている。
11	② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、遵守すべき法令等を十分に理解しており、利害関係者(取引事業者、行政関係者等)との適正な関係を保持している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、法令遵守の観点での経営に関する研修や勉強会に参加している。
年に2回開催されている滋賀県子ども若者部子育て支援課保育係主催の園長会議に園長が参加し、遵守すべき法令を学んでいる。その内容は職員会議内で報告し、共有している。それ以外に「湖南市コンプライアンス研修実施要項」の記録を確認した。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、環境への配慮等も含む幅広い分野について遵守すべき法令等を把握し、取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	施設長は、職員に対して遵守すべき法令等を周知し、また遵守するための具体的な取組を行っている。

II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>		評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
12	① 保育の質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、保育の質の現状について定期的、継続的に評価・分析を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、保育の質に関する課題を把握し、改善のための具体的な取組を明示して指導力を発揮している。
	「令和7年度認定こども園の運営状況の報告についての資料」を確認した。(園長が出席した際の復命書も確認)実務においては副園長から主任保育士に指導する、主任保育士から副主任保育士へという基本的な流れがある。主幹(チーフ)保育士の4人+主任が加わっての会議があり、主任、副園長、園長でさらに会議という2種類の指導体制の構図も確認できた。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、保育の質の向上について組織内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	施設長は、保育の質の向上について、職員の意見を反映するための具体的な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	施設長は、保育の質の向上について、職員の教育・研修の充実を図っている。
13	② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、人事、労務、財務等を踏まえ分析を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、組織の理念や基本方針の実現に向けて、人員配置、職員の働きやすい環境整備等、具体的に取り組んでいる。
	子どもの人数、加配の人数を把握し、市の担当課と相談しながら人員配置している。常勤職員にはパソコン1台の貸し出しがあり、業務効率上がるよう配慮している。結果として職員の働きやすさに貢献している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、組織内に同様の意識を形成するための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	施設長は、経営の改善や業務の実効性を高めるために組織内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。

II-2 福祉人材の確保・育成

II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>		評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
14	① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の提供に関わる専門職の配置、活用等、必要な福祉人材や人員体制について具体的な計画がある。
	市の担当課と連携し、保育士の配置基準に基づいて適切な人員配置に努めている。福祉人材確保については、市の担当課が中心となり人材バンクや広報誌を活用し、保育士の募集を適宜実施している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	計画にもつじた人材の確保や育成が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	法人(保育所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
15	② 総合的な人事管理が行われている。	b	<input type="checkbox"/>	ア	法人(保育所)の理念・基本方針にもつづき「期待する職員像等」を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ	人事基準(採用、配置、異動、昇進・昇格等に関する基準)が明確に定められ、職員等に周知されている。
	人事考課表を使用しながら、面談を行い、職員の思いや保育現場の環境課題点などの話し合いを具体的に話す機会を持つことにより、より良い保育ができるよう努力している。一方で、園の理念・基本方針、期待する職員像等が明確に表示されていないので、今後は、職員像を明確に定め、目につく場所に表示する事で、職員等にはっきりと周知し、職業人として、意識改善に貢献することが期待される。項目(イ)については、非該当。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	一定の人事基準にもつづき、職員の専門性や職務遂行能力、職務に関する成果や貢献度等を評価している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	職員処遇の水準について、処遇改善の必要性等を評価・分析するための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	把握した職員の意向・意見や評価・分析等にもつづき、改善策を検討・実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	職員が、自ら将来の姿を描くことができるような総合的な仕組みづくりができています。
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>		評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
16	① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	職員の就業状況や意向の把握等にもつづき労務管理に関する責任体制を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	職員の有給休暇の取得状況や時間外労働のデータを定期的に確認するなど、職員の就業状況を把握している。
	職員のライフワークバランスに配慮する為に、職員の有休取得状況をパソコン内で管理すると共に、定期的に確認し、職員全体のバランス(その日の園児の人数や行事予定など)を総合的に勘案しながら有給取得できるように管理職が配慮してシフトを作成している。また定時に退勤できるように声を掛け合い、業務分担等にも配慮している。職員の心身の健康と安全確保の為、ストレスチェックを年に1度実施している。一方で、職員の仕事量のバランスを取るために、管理職が業務を負担するなど、管理職の負担比率が反比例して上がる傾向にあるので、今後は更なる創意工夫や思い切った業務改善の断行(無駄な仕事の排除)が必要だと思われる。評価は【a】であるが、今後も”組織として”魅力ある職場環境の整備に向けた取り組みが進むことが期待される。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	職員の心身の健康と安全の確保に努め、その内容を職員に周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	定期的に職員との個別面談の機会を設ける、職員の悩み相談窓口を組織内に設置するなど、職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	ワーク・ライフ・バランスに配慮した取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	改善策については、福祉人材や人員体制に関する具体的な計画に反映し実行している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	福祉人材の確保、定着の観点から、組織の魅力を高める取組や働きやすい職場づくりに関する取組を行っている。

II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
17	① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 組織として「期待する職員像」を明確にし、職員一人ひとりの目標管理のための仕組みが構築されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 個別面接を行う等保育所の目標や方針を徹底し、コミュニケーションのもとで職員一人ひとりの目標が設定されている。
	保育士1人ひとりに配布されている保育手帳【滋賀県保育協議会発行】に期待する職員像が明記されている。人事考課で面談を行い、職員1人ひとりが目標を設定し、向上心を持ちながら日々の業務に当たっている事が確認できた。今後は、ただ目標が文章化されている、または保育手帳を持っているというだけでなく、目標達成に向けたプロセスを大事に取り組んで行く事が期待される。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 職員一人ひとりの目標の設定は、目標項目、目標水準、目標期限が明確にされた適切なものとなっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 職員一人ひとりが設定した目標について、中間面接を行うなど、適切に進捗状況の確認が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員一人ひとりが設定した目標について、年度当初・年度末(期末)面接を行うなど、目標達成度の確認を行っている。
18	② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所が目指す保育を実施するために、基本方針や計画の中に、「期待する職員像」を明示している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 現在実施している保育の内容や目標を踏まえて、基本方針や計画の中に、保育所が職員に必要とされる専門技術や専門資格を明示している。
	職場内研修だけではなく、県や市が主催の保育士研修会や公開保育に参加し保育者各自が自己研鑽に努めている。年度毎に各種研修への参加を各自が計画的に設定し、参加できるように勤務体制によって配慮されている。今後は研修結果の学びの見える化を通して全員への学びの共有が課題であると思われる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 策定された教育・研修計画にもとづき、教育・研修が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的に計画の評価と見直しを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 定期的に研修内容やカリキュラムの評価と見直しを行っている。
19	③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 個別の職員の知識、技術水準、専門資格の取得状況等を把握している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 新任職員をはじめ職員の経験や習熟度に配慮した個別的なOJTが適切に行われている。
	新任保育士の指導の基本は、先輩保育士が付いて教える(OJT)が基本体制である事を確認した。また新任職員は市、県が主催する新任研修等に参加している。研修に参加しているときは主任などが保育に入り、保育そのものが停滞しないように、調整している。研修結果は短時間であっても職員会議の場で共有するよう意識している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 階層別研修、職種別研修、テーマ別研修等の機会を確保し、職員の職務や必要とする知識・技術水準に応じた教育・研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 外部研修に関する情報提供を適切に行うとともに、参加を勧奨している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員一人ひとりが、教育・研修の場に参加できるよう配慮している。
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
20	① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成に関する基本姿勢を明文化している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成についてのマニュアルが整備されている。
	実習生の受入前のオリエンテーション時に、学校別に資料があり、学校のプログラムに合わせて保育実習内容を設定している。実習指導者に対する研修を受講するなど、年功序列の経験則における指導だけでなく、根拠に基づいた研修を受けた者による専門的な実習指導体制が構築される事が期待される。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 専門職種の特性に配慮したプログラムを用意している。
			<input type="checkbox"/>	エ 指導者に対する研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 実習生については、学校側と、実習内容について連携してプログラムを整備するとともに、実習期間中においても継続的な連携を維持していくための工夫を行っている。

II-3 運営の透明性の確保

II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
21	① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	C	<input type="checkbox"/>	ア ホームページ等の活用により、法人、保育所の理念や基本方針、保育の内容、事業計画、事業報告、予算、決算情報が適切に公開されている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 保育所における地域の福祉向上のための取組の実施状況、第三者評価の受審、苦情・相談の体制や内容について公表している。
	ホームページに、法人、保育所の理念や基本方針、保育内容、事業計画は丁寧に記載されている。しかし、事業報告・予算案・決算情報は公開されていない。今後は事業報告として事業結果や第三者評価の受審結果が公開されることが期待されている。第三者評価は今回が初めての受審で、(イ)は評価できない。		<input type="checkbox"/>	ウ 第三者評価の受審結果、苦情・相談の体制や内容にもとづき改善・対応の状況について公表している。
			<input type="checkbox"/>	エ 法人(保育所)の理念、基本方針やビジョン等について、社会・地域に対して明示・説明し、法人(保育所)の存在意義や役割を明確にするように努めている。
			<input type="checkbox"/>	オ 地域へ向けて、理念や基本方針、事業所で行っている活動等を説明した印刷物や広報誌等を配布している。
22	② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所における事務、経理、取引等に関するルールが明確にされ、職員等に周知している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所における事務、経理、取引等に関する職務分掌と権限・責任が明確にされ、職員等に周知している。
	「令和7年度予算執行事務取扱い説明資料」と会議録を確認した。予算委員会には市の担当課の課長部長級が参加している。外部の専門家として元銀行OB、市議会議員等で構成された決算審査・監査委員が参加している。「保育所」という書き方を岩根こども園単体ではなく、湖南市を単独法人として捉えて評価した。(「保育所」として考えると評価が前に進まないため。)		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育所における事務、経理、取引等について、必要に応じて外部の専門家に相談し、助言を得ている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育所における事務、経理、取引等について内部監査を実施するなど、定期的に確認されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 外部監査の活用等により、事業、財務に関する外部の専門家によるチェックを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 外部監査の結果や公認会計士等による指導や指摘事項にもとづいて、経営改善を実施している。

II-4 地域との交流、地域貢献

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
23	① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 地域との関わり方について基本的な考え方を文書化している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 活用できる社会資源や地域の情報を収集し、掲示板の利用等で保護者に提供している。
人権保育推進委員会発行の文章の中に「普遍的な視点からのアプローチ」として明記してある事から基本的な考え方を文章化している。地域における社会資源として移動図書館の巡回を利用したり、まちづくりセンターにて園児が書いた絵画の展示を行ったり、職員も地区イベントに参加するなどして、地域住民との関わりをもっている。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの個別状況に配慮しつつ地域の行事や活動に参加する際、職員やボランティアが支援を行う体制が整っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育所や子どもへの理解を得るために、地域の人々と子どもとの交流の機会を定期的に設けるなどの取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 個々の子ども・保護者のニーズに応じて、地域における社会資源を利用するよう推奨している。
24	② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	b	<input type="checkbox"/>	ア ボランティア受入れに関する基本姿勢を明文化している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 地域の学校教育等への協力について基本姿勢を明文化している。
【校区プラン学習会】などに参加し、地域の学校教育等へ協力している。その際に使用された甲西北中学校校区部落問題に関する学習の進め方「校区プラン(という名称)」の資料を確認した。また、「未来を拓(ひら)く」という湖南省教育委員会発行の学校・園人権教育基底プランを確認した。一方でボランティア受け入れに関するマニュアルや研修をしている記録が確認できなかった。			<input type="checkbox"/>	ウ ボランティア受入れについて、登録手続、ボランティアの配置、事前説明等に関する項目が記載されたマニュアルを整備している
			<input type="checkbox"/>	エ ボランティアに対して子どもとの交流を図る視点等で必要な研修、支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 学校教育への協力を行っている。
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
25	① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 当該地域の関係機関・団体について、個々の子ども・保護者の状況に対応できる社会資源を明示したリストや資料を作成している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有化が図られている。
【湖南省子育てガイドブック】に子育てに関する場所や行事、相談機関等が記載されており、誰が見ても情報が得られる内容になっている。園でも保護者に配布したり、手に取りやすい場所に設置している。家庭児童相談部と連携し、発達に不安のある子どもや保護者と、園長、副園長と相談する機会がある。家庭児童相談室との連携や湖南省子育て支援センターひまわりとの連携、情報共有している。子育て支援講演会、親子ふれあいの集いなど、保護者が情報を習得できる機会が年に何回かある事を確認した。項目(オ)については非該当。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 関係機関・団体と定期的な連絡会等を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 地域の関係機関・団体の共通の問題に対して、解決に向けて協働して具体的な取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ 地域に適当な関係機関・団体がない場合には、子ども・保護者のアフターケア等を含め、地域でのネットワーク化に取り組んでいる。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 家庭での虐待等権利侵害が疑われる子どもへの対応について、要保護児童対策地域協議会への参画、児童相談所など関係機関との連携が図られている。(保育所)
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)
26	① 保育所が有する機能を地域に還元している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所のスペースを活用して地域の保護者や子ども等との交流を意図した取組を行っている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所の専門性や特性を活かし、地域の保護者や子ども等の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びかけている。
保育所内のスペースを利用して、子ども達が中心となり、段ボールで作った迷路や、読書スペースなど空間スペースを有効活用。地域の保護者や就園前の子どもへの活動として、ほかほかサロンの開催や、一時保育所を別にひと部屋作り、保護者が通院や用事等で一時的に利用できる一時保育室が併設してある。災害に関しては、備蓄一覧を確認した。防災マップも確認できた。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育所の専門性や特性を活かした相談支援事業、子育て支援サークルへの支援等、地域ニーズに応じ地域の保護者や子ども等が自由に参加できる多様な支援活動を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 災害時の地域における役割等について確認がなされている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに貢献している。
27	② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。
地域貢献のひとつとして高齢者との関わりをもつ取り組みの一環で、年に一回、手紙と手作りカレンダーをプレゼントとして地域の高齢者に配布して大変喜ばれている。滋賀県で開催された国民スポーツ大会を盛り上げる為に、湖南省民、園児～地域の方まで幅広い年齢層による、PR動画の撮影に参加したり、湖南省のマスコットキャラクターのペットボトルアートを作成した。湖南省スポーツ課が発行している資料(名称:わたしが輝く国すぽ、障スポ開催記念政策【こども園・保育園への協力依頼】)に基づいて事業を実施した事を確認した。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 地域住民に対する相談事業を実施するなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 把握した福祉ニーズにもとづいた具体的な事業・活動を、計画等で明示している。

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にてチェック)
28	① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念や基本方針に、子どもを尊重した保育の実施について明示し、職員が理解し実践するための取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもを尊重した保育の提供に関する「倫理綱領」や規程等を策定し、職員が理解し実践するための取組を行っている。
	湖南省特有の背景として、外国にルーツを持つ方が一定数住んでいるという背景がある。その方々への配慮の為、手紙にフリガナをつけたり、通訳、翻訳機、文字変換アプリなどを活用し、保護者、子どもが不安にならないよう、十分に配慮している。文化の違いを受け入れるひとつの試みとして、運動会の名称を変えたり、ご当地文化を運動会に組み込むなどして、親子で自然と違いを受け入れる環境を演出し、学びにつなげている。また、秋の展示会時期に作品作りが集中することが園児の負担になっているかもしれないという懸念から、秋の展示会を取りやめ、年間を通して、作品ができた時に適宜、教室や廊下に展示するなど新しい取り組みを導入している。人権推進委員会を年に2回開催し、園内の人権保育の取組について報告・協議している。参加出来ていない職員は職員会議で伝達や議事録を必ず読むように周知徹底している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもを尊重した保育に関する基本姿勢が、保育の標準的な実施方法等に反映されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 子どもの尊重や基本的人権への配慮について、組織で勉強会・研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子どもの尊重や基本的人権への配慮について、定期的に状況の把握・評価等を行い、必要な対応を図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 子どもが互いを尊重する心を育てるための具体的な取組を行っている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 性差への先入観による固定的な対応をしないように配慮している。(保育所)
			<input type="checkbox"/>	ク 子どもの人権、文化の違い、互いに尊重する心について、その方針等を保護者に示すとともに、保護者も理解を図る取組を行っている。(保育所)
29	② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どものプライバシー保護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもの虐待防止等の権利擁護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。
	子どもの虐待防止マニュアルと不適切保育マニュアルがある。報告・通報義務についての資料(子ども家庭庁が発行。名称:保育所等における虐待通報窓口について)を確認した。また、研修にも参加し、早期発見への視点や観察力を学んで実践している。CAP研修を実施され、保護者にも周知されている。不適切な事案が発生した場合は、子ども家庭庁へ報告。プライバシー保護に関するマニュアルがある事は確認できたが、プライバシー保護の観点から見ると、トイレ内にパーテーションが設置されておらず、園児が用を足す様子が丸見えになっていた。今後の改善対応が期待される。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どものプライバシー保護と虐待防止に関する知識、社会福祉事業に携わる者としての姿勢・責務、利用者のプライバシー保護や権利擁護に関する規程・マニュアル等について、職員に研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもにとって、生活の場にふさわしい快適な環境を提供し、子どものプライバシーを守れるよう設備等の工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子ども・保護者にプライバシー保護と権利擁護に関する取組を周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 規程・マニュアル等にもとづいた保育が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 不適切な事案が発生した場合の対応方法等が明示されている。
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にてチェック)
30	① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念や基本方針、保育の内容や保育所の特性等を紹介した資料を、公共施設等の多くの人が入手できる場所に置いている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所を紹介する資料は、言葉遣いや写真・図・絵の使用等で誰にでもわかるような内容にしている。
	園の紹介文を市役所に設置して。湖南省のホームページに園紹介を掲載している。市役所にも園を紹介するパンフレットなどを置き、自由に持ち帰ることができる。見学希望者に対しては、随時見学の受け入れを行っており、施設内の案内や実際に保育の様子を知り機がある。その際、管理職が同伴し随時説明している。その他、入園説明会を毎年2月に実施している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育所の利用希望者については、個別に丁寧な説明を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 見学等の希望に対応している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 利用希望者に対する情報提供について、適宜見直しを実施している。
31	② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育の開始及び保育内容の変更時の説明と同意にあたっては、保護者等の意向に配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育の開始・変更時には、保護者等がわかりやすいように工夫した資料を用いて説明している。
	保育の開始及び、保育内容の変更時の説明と同意にあたっては保護者等の意向に配慮し、重要事項説明書に記載している。主な変更内容としては保護者の就労状況による保育時間、預かり時間等の変更(1号・2号)がある事が多い。そのような保育の開始・変更時には、保護者等の同意を得た上でその内容を書面【変更届】で残している。項目(オ)についてはルール化ができていなかった。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 説明にあたっては、保護者等が理解しやすいような工夫や配慮を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 保育の開始・変更時には、保護者等の同意を得たうえでその内容を書面で残している。
			<input type="checkbox"/>	オ 特に配慮が必要な保護者への説明についてルール化され、適正な説明、運用が図られている。
32	③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所等の変更にあたり、保育の継続性に配慮した手順と引継ぎ文書を定めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所の利用が終了した後も、保育所として子どもや保護者等が相談できるように担当者や窓口を設置している。
	前担任、園長が柔軟に対応している。支援情報の引き継ぎ文書を確認した。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 保育所の利用が終了した時に、子どもや保護者等に対し、その後の相談方法や担当者について説明を行い、その内容を記載した文書を渡している。

Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)	
33	① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	日々の保育のなかで、子どもの満足を把握するように努めている。(保育所)
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保護者に対し、利用者満足に関する調査が定期的に行われている。(保育所)
行事毎に保護者アンケートを行い、自由記載で感想を記載されている。結果を基に、要望については職員全員で共有し、次年度の行事計画に反映するようにされている。クラス懇談会は年1回、個別懇談会は年2回実施している。必要に応じてその都度(お迎えなどのタイミングで時間をとって話を聞いたり、トラブルの仲裁、和解に入るなど)細かな援助が行われている。項目(エ)については非該当			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者への個別の相談面接や聴取、保護者懇談会が、利用者満足を把握する目的で定期的に行われている。(保育所)
			<input type="checkbox"/>	エ	職員等が、利用者満足を把握する目的で、保護者会等に出席している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	利用者満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、検討会議の設置等が行われている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。(保育所)
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)	
34	① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	苦情解決の体制(苦情解決責任者の設置、苦情受付担当者の設置、第三者委員の設置)が整備されている。
判断した理由・特記事項等			<input type="checkbox"/>	イ	苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した掲示物が掲示され、資料を保護者等に配布し説明している。
基本的な窓口としては園長が対応している。苦情解決の体制については、重要事項説明書と園のしおりに記載してあるので、保護者にも周知されている。苦情内容については、園長から職員会議で報告し、周知されている。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	苦情記入カードの配布やアンケート(匿名)を実施するなど、保護者等が苦情を申し出しやすい工夫を行っている。
項目(イ・オ・カ)については、苦情の当事者には説明がされているが、他の保護者への周知がされていないためチェックが入らなかった。当事者に配慮した範囲(匿名・内容をぼかすなど工夫した上)である程度の苦情の内容が分かるように公表・公開されることが望ましい。			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	苦情内容については、受付と解決を図った記録が適切に保管している。
			<input type="checkbox"/>	オ	苦情内容に関する検討内容や対応策については、保護者等に必ずフィードバックしている。
			<input type="checkbox"/>	カ	苦情内容及び解決結果等は、苦情を申し出た保護者等に配慮したうえで、公表している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	苦情相談内容にもとづき、保育の質の向上に関わる取組が行われている。
35	② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保護者が相談したり意見を述べたりする際に、複数の方法や相手を自由に選べることをわかりやすく説明した文書を作成している。
判断した理由・特記事項等			<input type="checkbox"/>	イ	保護者等に、その文章の配布やわかりやすい場所に掲示する等の取組を行っている。
相談希望の保護者が相談しやすいように、個室で相談したり、担任だけではなく、園長や副園長とも相談できるように配慮している。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	相談しやすい、意見を述べやすいスペースの確保等の環境に配慮している。
36	③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	b	<input type="checkbox"/>	ア	相談や意見を受けた際の記録の方法や報告の手順、対応策の検討等について定めたマニュアル等を整備している。
判断した理由・特記事項等			<input type="checkbox"/>	イ	対応マニュアル等の定期的な見直しを行っている。
個別懇談会を年に2回開催しているが、それだけではなく、毎日の送り迎えの時にも保護者が相談しやすいように、ゆったりとした対応を心掛けている様子を垣間見ることができた。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	職員は、日々の保育の提供において、保護者が相談しやすいように配慮し、適切な相談対応と意見の傾聴に努めている。
・項目(ア・イ・エ)について。相談を受けた際の記録の方法や報告の手順、対応策の検討等について定めたマニュアルがなかったので、今後期待される。			<input type="checkbox"/>	エ	意見箱の設置、アンケートの実施等、保護者の意見を積極的に把握する取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	意見等にもとづき、保育の質の向上に関わる取組が行われている。
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)	
37	① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	b	<input type="checkbox"/>	ア	リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネージャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。
事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を職員で周知している。危機管理マニュアル(事故・怪我)があり、事例集の管理も実施している。また、避難経路については、各部屋に貼られており、分かりやすく掲示されている。職員の研修も行っておられ、全職員への伝達もされていました。しかし、園長がリスクマネジメント責任者であり、その自覚もあるが、明確化(明文化)されていない			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。
月2回の安全点検、年1回の遊具点検を実施し安全対策は十分に管理されている。AED・防犯に係る研修は実施済み。			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	収集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	事故防止策等の安全確保策の実施状況や実効性について、定期的に評価・見直しを行っている。

38	② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a	☑	ア	感染症対策について、責任と役割を明確にした管理体制が整備されている。
	判断した理由・特記事項等		☑	イ	感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を作成し、職員に周知徹底している。
	感染症対応マニュアル、保健計画を確認した。職員は、感染症の研修を必ず受講している。保護者には感染症用ボードを作成し保護者への周知を徹底している。感染症の予防と発生時等の対応マニュアルは、定期的に見直しをされ、適切な対応が出来るようにされている。評価は【a】であるが、今後は、近年発症リスクが上がっている感染症にも対応できるようにマニュアル類の更新を吟味すると共に、職員が適切に対応できるように、訓練していく必要がある。また、看護師が不在という現状を踏まえ、園単独でなくても、湖南市公立4園を統括する看護師が1名以上在籍することが好ましい。今後は、市担当部署と協議し、人材確保に努めることが期待される。		☑	ウ	担当者等を中心として、定期的に感染症の予防や安全確保に関する勉強会等を開催している。
			☑	エ	感染症の予防策が適切に講じられている。
			☑	オ	感染症の発生した場合には対応が適切に行われている。
			☑	カ	感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を定期的に見直している。
			☑	キ	保護者への情報提供が適切になされている。(保育所)
39	③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的にやっている。	a	☑	ア	災害時の対応体制が決められている。
	判断した理由・特記事項等		☑	イ	立地条件等から災害の影響を把握し、建物・設備類、保育を継続するために必要な対策を講じている。
	非常時の災害対策計画が策定されている事を確認した。一時避難所として、子ども達が1泊(当日の夜を乗り切る程度を)想定した非常食や備品が準備されている。2日目以降の避難が続く場合は、園ではなく、近隣のまちづくりセンターへの移動が想定されている。引き渡し訓練、避難訓練等、災害対応の訓練を実施している事も確認した。		☑	ウ	子ども、保護者及び職員の安否確認の方法が決められ、すべての職員に周知されている。
			☑	エ	食料や備品類等の備蓄リストを作成し、管理者を決めて備蓄を整備している。
			☑	オ	防災計画等整備し、地元の行政をはじめ、消防署、警察、自治会、福祉関係団体等と連携するなど、体制をもって訓練を実施している。

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		第三者 評価結果	☑	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
40	① 保育について標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	a	☑	ア	標準的な実施方法が適切に文書化されている。
	判断した理由・特記事項等		☑	イ	標準的な実施方法には、子どもの尊重、プライバシーの保護や権利擁護に関わる姿勢が明示されている。
	保育について標準的な実施方法、子どもの尊厳、プライバシーの保護や権利擁護に関わる姿勢については【教育及び保育の内容に関する全体的な計画(年間計画)】の中に記載されており、職員、保護者への周知が行われている。保育の見直しについては学年会議で確認し合っている。フリーの主任保育士が(場合によって園長・副園長も)会議に参加し、俯瞰的に確認している。いずれも、PDCAサイクルでの確認ができています。		☑	ウ	標準的な実施方法について、研修や個別の指導等によって職員に周知徹底するための方策を講じている。
			☑	エ	標準的な実施方法にもとづいて実施されているかどうかを確認する仕組みがある。
			☑	オ	標準的な実施方法により、保育実践が画一的なものとなっていない。(保育所)
41	② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a	☑	ア	保育の標準的な実施方法の検証・見直しに関する時期やその方法が組織で定められている。
	判断した理由・特記事項等		☑	イ	保育の標準的な実施方法の検証・見直しが定期的実施されている。
	週案・月案に職員の反省・評価を記入し、こども1人ひとりの成長に合わせて指導計画の見直しをしている。行事毎にアンケートを実施し、保護者の視点から課題を拾うこともある。		☑	ウ	検証・見直しにあたり、指導計画の内容が必要に応じて反映されている。
			☑	エ	検証・見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案が反映されるような仕組みになっている。
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		第三者 評価結果	☑	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
42	① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a	☑	ア	指導計画策定の責任者を設置している。
	判断した理由・特記事項等		☑	イ	アセスメント手法が確立され、適切なアセスメントが実施されている。
	指導計画策定の最終責任者は園長であり明記している。特別支援が必要な子どもに対しては、アセスメントを行い、必要に応じて、発達支援室と相談したり、市の巡回相談や発達相談を受け連携して適切な保育が実施できるよう努めている。【発達支援ハンドブック】も参考にしている。支援困難ケースについては、クラス、学年も含めて園全体で対応策を考え、保育の提供を行っている。職員の加配が必要な場合は、湖南市とも相談し、対応している。保護者の願いや思いを大切にしながらも、個々の成長に合わせて計画を立案している。就学支援委員会の議事録(要項)を確認した。個別支援計画についてはクラス会議で話し合っており保育している。		☑	ウ	さまざまな職種の関係職員、必要に応じて保育所以外の関係者が参加して、アセスメント等に関する協議を実施している。
			☑	エ	全体的な計画(保育課程)にもとづき、指導計画が策定されている。(保育所)
			☑	オ	子どもと保護者等の具体的なニーズ等が、個別の指導計画等に明示されている。(保育所)
			☑	カ	計画の策定にあたり、さまざまな職種の関係職員、必要に応じて保育所以外の関係者が参加しての合議、保護者の意向把握と同意を含んだ手順を定めて実施している。(保育所)
			☑	キ	指導計画にもとづく保育実践について、振り返りや評価を行う仕組みが構築され、機能している。(保育所)
			☑	ク	支援困難ケースへの対応について検討し、積極的かつ適切な保育の提供が行われている。(保育所)
43	② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a	☑	ア	指導計画の見直しについて、見直しを行う時期、検討会議の参加職員、保護者の意向把握と同意を得るための手順等、組織的な仕組みを定めて実施している。
	判断した理由・特記事項等		☑	イ	見直しによって変更した指導計画の内容を、関係職員に周知する手順を定めて実施している。
	指導計画の書き方や変更のマニュアルがある為、新人職員も困ることなく記載することができる仕組みができています。指導計画の中で実施出来なかった項目については、赤字で記載し、その後の計画に入れるなど、臨機応変に計画を変更し、柔軟な対応ができています。		☑	ウ	指導計画を緊急に変更する場合の仕組みを整備している。
			☑	エ	指導計画の評価・見直しにあたっては、標準的な実施方法に反映すべき事項、子ども・保護者のニーズ等に対する保育・支援が十分でない状況等、保育の質の向上に関する課題等が明確にされている。

Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口にてチェック)	
44	① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	子どもの発達状況や生活状況等を、保育所が定めた統一した様式によって把握し記録している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	個別の指導計画等にもとづく保育が実施されていることを記録により確認することができる。
子どもの発達状況や生活状況等を保育所が定めた統一した様式によって把握し、記録されています。【湖南省特別支援教育ハンドブック】の中に記録の標準的な書き方が書かれている。【書類の書き方についての申し送り】という資料記録は手書きではあるがしっかりと記述されていることを確認した。保育の一連の流れが途切れないように、クラスノート、朝礼ノートによって、子どもの様子や、業務連絡を行っている。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	記録する職員で記録内容や書き方に差異が生じないように、記録要領の作成や職員への指導等の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育所における情報の流れが明確にされ、情報の分別や必要な情報が的確に届くような仕組みが整備されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	情報共有を目的とした会議の定期的な開催等の取組がなされている。
45	② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	個人情報保護規程等により、子どもの記録の保管、保存、廃棄、情報の提供に関する規定を定めている。
判断した理由・特記事項等			<input type="checkbox"/>	イ	個人情報の不適正な利用や漏えいに対する対策と対応方法が規定されている。
個人情報保護規定等により、記録の保管期限や破棄、情報提供に関する規程を定めている。【プライバシー保護マニュアル・文書取り扱い責任者リスト文章移管マニュアル(令和7年度版) 廃棄実績一覧表・コンプライアンスチェックシート・個人情報使用同意書(保護者用) 令和7年文書取扱責任者リストを確認した】・項目(イ)については、漏えいに対する対策と対応方法を規程し、今後もう少し具体的な対策がとられる事が期待される。保護者には入所前に重要事項説明書を使って説明し、個人情報使用同意書を書いてもらう等管理体制が確立している。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	記録管理の責任者が設置されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	記録の管理について個人情報保護の観点から、職員に対し教育や研修が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員は、個人情報保護規程等を理解し、遵守している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	個人情報の取扱いについて、保護者等に説明している。

【内容評価基準】

IV-1 保育内容

IV-1-(1) 全体的な計画（保育課程）の編成		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点（該当する場合は□にチェック）	
46	① 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて全体的な計画（保育課程）を編成している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	全体的な計画（保育課程）は、児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとらえて編成している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	全体的な計画（保育課程）は、保育所の理念、保育の方針や目標に基づいて編成している。
湖南省の基本理念・基本方針・施策の趣旨をとらえて全体的な計画を策定している。保育手帳を確認。職員会議で集約して合議をとって進めている。項目（エ・オ）については、現状記録がなく確認できなかった。今後は、全体的な計画が保育に関わる職員が参画している事と、定期的な評価を行っていること、それを次の編成に生かしている事を示す証拠が記録として残すことが期待される。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	全体的な計画（保育課程）は、子どもの発達過程、子どもと家庭の状況や保育時間、地域の実態などを考慮して編成している。
			<input type="checkbox"/>	エ	全体的な計画（保育課程）は、保育に関わる職員が参画して編成している。
			<input type="checkbox"/>	オ	全体的な計画（保育課程）は、定期的に評価を行い、次の編成に生かしている。
IV-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点（該当する場合は□にチェック）	
47	① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	室内の温度、湿度、換気、採光、音などの環境は、常に適切な状態に保持している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育所内外の設備・用具や寝具の衛生管理に努めている。
室内の温度、湿度が分かるように、各部屋に温度と湿度計があり、個人の感覚で決めるのではなく、数字を確認してそれをエビデンスとして調整するよう全職員に周知徹底が図られている。ゆっくりするスペースと、身体を動かすスペースを作り、子ども達の自主性を大事にしておられる様子が見られました。寝具については、週1回自宅へ持ち帰り、清潔な状態で週明けに持ってくるよう保護者に依頼している。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	家具や遊具の素材・配置等の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	一人ひとりの子どもが、くつろいだり、落ち着ける場所がある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	食事や睡眠のための心地よい生活空間が確保されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	手洗い場・トイレは、明るく清潔で、子どもが利用しやすい設備を整え、安全への工夫がされている。
48	② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	子どもの発達と発達過程、家庭環境等から生じる一人ひとりの子どもの個人差を十分に把握し、尊重している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが安心して自分の気持ちを表現できるように配慮し、対応している。
現在、発達支援児が20名。それに7名の保育者が加配で対応についている。子どもの発達に合わせて話し方、接し方について変化させ、研修や主任、園長、副園長の指導の元で、不適切保育が発生しないよう監督している。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちをくみとろうとしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの欲求を受けとめ、子どもの気持ちにそって適切に対応している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	子どもに分かりやすい言葉づかいで、おだやかに話している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	せかす言葉や制止させる言葉を不必要に用いないようにしている。
49	③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	一人ひとりの子どもの発達に合わせて、生活に必要な基本的な生活習慣を身につけられるよう配慮している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	基本的な生活習慣の習得にあたっては、子どもが自分でやろうとする気持ちを尊重して援助を行っている。
指導計画に合わせて、生活に必要な基本的な生活習慣を身につけられるように配慮している。長時間保育の子どもには、午前睡・午後睡の時間を設け、子どもの年齢や体力に合わせた調整をしている。視覚支援としてイラストを張ったり、床に電車のレールを書いて遊び感覚の中で順番を待つ生活習慣を身につける等各所に工夫が確認できた。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	基本的な生活習慣の習得にあたっては、強制することなく、一人ひとりの子どもの主体性を尊重している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	一人ひとりの子どもの状態に応じて、活動と休息のバランスが保たれるように工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	基本的な生活習慣を身につけることの大切さについて、子どもが理解できるように働きかけている。
50	④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	子どもが自主的・自発的に生活と遊びができる環境を整備している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが自発性を発揮できるよう援助している。
まちづくりフェアに参加し、消防車や起震車を見る体験、防犯劇を観劇する機会がある。地域住民と交流し、様々な社会体験が得られる機会に社会的ルールや態度を身につけられるような計画を意図的に企画している。子どものつぶやきを大事にし、季節に応じた遊びや生き物、作物を育て、大人の仕事を園児が手伝う事で子どもたちが友達と協力して活動できるように工夫していた。例として【おやすみ調べ…お休みの人を当番が各クラスに聞いて回る仕事】を実施。同学年だけではなく、他の学年の子ども達との交流にもなり、当番としての役割もあり、小学校進学へ向けた教育にも通じる汎用性があった。読みきかせボランティアが関わる事で普段と違う大人、保育者や保護者以外の大人に接する時のマナーなども身につける事ができている。ダンスや体操といった子どもたちが得意な分野で自分の色や特技を見せる場がある事で、園児が主体的に遊べる場の提供が実現している。一方で、“廊下は歩くところ”など細かい生活指導も行われており、楽しい中でも”小さな社会”の中で生きていく力を身につける事ができる保育を展開している。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	遊びの中で、進んで身体を動かすことができるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	戸外で遊ぶ時間や環境を確保している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	生活と遊びを通して、友だちなどと人間関係が育まれるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	子どもたちが友だちと協同して活動できるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	社会的ルールや態度を身につけていくよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	身近な自然とふれあうことができるよう工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ケ	地域の人たちに接する機会、社会体験が得られる機会を設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	コ	様々な表現活動が自由に体験できるよう工夫している。

51	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	0歳児が、長時間過ごすことに適した生活と遊び及び環境への工夫がされている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	0歳児が、安心して、保育士等と愛着関係(情緒の安定)が持てるよう配慮している。
	0歳児が安心して保育士等と愛着関係(情緒の安定)が持てるように配慮している。母親以外の初めての経験なので注意深く保育するよう管理職が指導している。クラスの保育者が常に表情を汲み取り、言葉にできない感情を読み取って対応するなど高い専門性を持って保育している。興味と関心を持つことができる生活遊びへの配慮として、様々な感覚遊びが楽しめる環境を整えているが、なんでも口に入れてしまう時期である為、安全面の配慮に重点を置いた保育環境を整備している。保護者またとの連携必須な時期でもあるため、家庭との一体的な保育を意識している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの表情を大切に、応答的な関わりをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	0歳児が、興味と関心を持つことができる生活と遊びへの配慮がされている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	0歳児の発達過程に応じて、必要な保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	0歳児の生活と遊びに配慮し、家庭との連携を密にしている。
52	3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	一人ひとりの子どもの状況に応じ、子どもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	探索活動が十分に行えるような環境を整備している。
	1人ひとりの子どもの状況に応じ、子どもが自分でしようとする気持ちを尊重している。イヤイヤ期を職員が受け入れ、自分で出来た達成感が持てるように配慮している。友だちとの関わりの中で、うまく表現できない時には、保育士が気持ちを汲み取り、仲立ちするなどして双方が成長できる手助けをしている。また、園児用の椅子について、身体のサイズに合わない子どもに対しては姿勢保持ができるように箱で椅子の隙間を埋めて正しい姿勢で座る事ができるように工夫している。遊びの中で感覚を重視した動きや表現ができるよう日々模索している。全体的に職員間での共有や家庭との連携を取れているという印象を得た。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもが安心して遊びを中心とした自発的な活動ができるよう、保育士等が関わっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの自我の育ちを受け止め、保育士等が適切な関わりをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育士等が、友だちとの関わりを仲立ちをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	様々な年齢の子どもや、保育士以外の大人との関わりを図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	一人ひとりの子どもの状況に応じ、家庭と連携した取組や配慮がされている。
53	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開がされるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	3歳児の保育に関して、集団の中で安定しながら、遊びを中心とした興味関心のある活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	4歳児の保育に関して、集団の中で自分の力を発揮しながら、友だちとともに楽しみながら遊びや活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	3歳児~5歳児の交流が多くあり、3歳、4歳の子も達は、5歳児の様子をみて、大きくなったら同じようにしたいと思えるような関わり、仕掛けを常に意識している。食育については、食育計画を確認した。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	5歳児の保育に関して、集団の中で一人ひとりの子どもの個性が活かされ、友だちと協力して一つのことをやり遂げるといった遊びや活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの育ちや取り組んできた協同的な活動等について、保護者や地域・就学先の小学校等に伝える工夫や配慮がされている。
54	⑧ 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	建物・設備など、障害に応じた環境整備に配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	障害のある子どもの状況に配慮した個別の指導計画を作成し、クラス等の指導計画と関連づけている。
	個別支援計画に沿って、障がいのある子どもの発達状態に合わせてながら、日々の保育や行事に参加できるように配慮すると共に障がいのある子どもたちの事を理解できるように研修に参加し、直接的な関わりに活かしている。(滋賀県保育協議会での研修の復命書を確認した。)また、多様化する社会の中で、それぞれが受け入れあうよう、指導を行うとともに仲良く過ごせるように日々考えている。家庭児童相談や、保健センター、発達支援室、学校教育課等、児童福祉に関係する専門機関と必要に応じて連携し、子どもへの関わり方や保護者への対応に活かしている。障害がある子どものための情報は保護者の目に止まりやすい場所に掲示するなど、情報開示の取り組みも積極的に行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	計画に基づき、子どもの状況と成長に応じた保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子ども同士の関わりに配慮し、共に成長できるようにしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	職員は、障害のある子どもの保育について研修等により必要は知識や情報を得ている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	保育所の保護者に、障害のある子どもの保育に関する適切な情報を伝えるための取組を行っている。
55	⑨ 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	1日の生活を見通して、その連続性に配慮し、子ども主体の計画性をもった取組となっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	家庭的でゆったりと過ごすことができる環境を整えている。
	保育時間の長い子どもに対しては、活動する時間・休む時間とメリハリを作り、子どもへの負担が少なくなるように配慮している。担当の保育士との連携、引継ぎが適切に行えるように、ホワイトボードを活用して情報共有が容易にできる工夫をしている。項目(オ)については非該当		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの状況に応じて、おだやかに過ごせるよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	年齢の異なる子どもが一緒に過ごすことに配慮している。
			<input type="checkbox"/>	オ	保育時間の長い子どもに配慮した食事・おやつ等の提供を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	子どもの状況について、保育士間の引継ぎを適切に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	担当の保育士と保護者との連携が十分にとれるように配慮している。

56	小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりで配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	計画の中に小学校との連携や就学に関連する事項が記載され、それに基づいた保育が行われている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが、小学校以降の生活について見通しを持てる機会が設けられている。
	小学校との関わりがあり、天気のよい日には、小学校まで散歩し、小学校という存在を理解し、少しずつ慣れていける工夫をしている。夏休み期間中を活用し、小学校の教員が保育体験（視察）に来たり、保育士も学校へ体験（見学）に行ったりするなど相互に交流の機会があり、幼保小が連携し互いの教育・保育の共通理解を図り円滑な進学支援につなげている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者が、小学校以降の子ども生活について見通しを持てる機会が設けられている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育士等と小学校教員との意見交換、合同研修を行うなど、就学に向けた小学校との連携を図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	施設長の責任のもとに関係する職員が参画し、保育所児童保育要録を作成している。
IV-1-(3) 健康管理		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)	
57	① 子どもの健康管理を適切に行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	子どもの健康管理に関するマニュアルがあり、それに基づき一人ひとりの子どもの心身の健康状態を把握している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの体調悪化・けがなどについては、保護者に伝えるとともに、事後の確認をしている。
	昨年度までは看護師が配置されていたが、今年度は看護師の配置がなくなり、健康管理のマニュアルに沿って対応している。薬の管理は園長が行っており有事（救急車の要請など）の最終判断も園長が担っている。保健計画については副園長が作成している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの保健に関する計画を作成している。
	乳幼児突然死症候群（SIDS）については、目視でうつ伏せになっていないか、呼吸があるかなどを確認しチェック表に時間ごとに記載をして間違いがないように努力している。毎月、保健通信という小規模新聞を発行されており、保護者への理解を周知している。今後は湖南市4園で一人くらいは看護師が必要であると感じる。巡回（ラウンド）看護師を配置し、保健計画の作成や、感染症の指導、有事の判断など専門職による管理が行われるように是正することが期待される。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	一人ひとりの子どもの健康状態に関する情報を、関係職員に周知・共有している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	既往症や予防接種の状況など、保護者から子どもの健康に関わる必要な情報が常に得られるように努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	保護者に対し、保育所の子ども健康に関する方針や取組を伝えている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し、必要な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	保護者に対し、乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する必要な情報提供をしている。
58	② 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	健康診断・歯科健診の結果が記録され、関係職員に周知されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	健康診断・歯科健診の結果を保健に関する計画等に反映させ、保育が行われている。
	・健康診断・歯科健診の結果は、保護者へ配布され、家庭でも、園でも配慮されておられます。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	家庭での生活に生かされるよう保育に有効に反映されるよう、健康診断・歯科健診の結果を保護者に伝えている。
59	③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	アレルギー疾患のある子どもに対して、「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」をもとに、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	慢性疾患等のある子どもに対して、医師の指示のもと、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
	全体の管理は湖南市が発行している【アレルギー対応ガイドライン】に沿って対応している。アレルギーは現在乳製品のみ配慮が必要な状況である。配食や準備の段階でトレーや食器の色で区別しアレルギー対応の子どもに関して間違いが起らないように慎重に対応している。外国の食文化で食事制限がある園児に関しては、保護者と相談し、お弁当を持参してもらうなど個別に対応している。食育だよりという園だよりの中でアレルギーや食文化について周知し理解を得るように工夫している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食事の提供等において、他の子どもたちとの相違に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員は、アレルギー疾患、慢性疾患等について研修等により必要は知識・情報を得たり、技術を習得している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	他の子どもや保護者にアレルギー疾患、慢性疾患等についての理解を図るための取組を行っている。
IV-1-(4) 食事		第三者 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)	
60	① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	食に関する豊かな経験ができるよう、保育の計画に位置づけ取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれる環境・雰囲気づくりの工夫をしている。
	調理師も職員会議に参加し、子どもの食育に関して意見交換している。季節に応じた食材を使ったり、子どもたちが育てた作物を調理して食べることによって、普段家では食べない野菜や料理も食べられるようになるという事例もある。調理室の壁には身体をつくる仕組みがわかるようにイラストでわかりやすく示され、園児が理解しやすい工夫をしている。個人差や食欲に応じて、量を調整できるように配膳の際に配慮し、適切な量を無理なく食べることができるように声かけ等が行われている。また調理師は、食べやすい大きさや硬さに留意し、飲み込み時に事故が起こらないよう十分に注意している。味付けは薄味ながらしっかりと味を感じることができ、食を通した身体作り、体力作りが進められている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの発達に合わせた食事の援助を適切に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食器の材質や形などに配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	個人差や食欲に応じて、量を加減できるように工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	食べたいもの、食べられるものが少しでも多くなるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	子どもが、食について関心を深めるための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	子どもの食生活や食育に関する取組について、家庭と連携している。

61	② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	一人ひとりの子どもの発育状況や体調等を考慮した、献立・調理の工夫をしている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの食べる量や好き嫌いなどを把握している。
<p>湖南省の担当課の栄養士が給食会議等で、子ども喫食状況を確認し、調理師や保育士との連携を密に取っている。帳簿等も適宜確認し残食状況を把握している。園児自らが収穫した野菜で「クッキング」を実施しており、食材がどのように変化するのか、どんな味なのかをより身近に体験することができる。</p> <p>5歳児は栄養士の「食育教室」で、食べ物と身体との関係について学び、「何のために食べるの?」「身体に良いものは?」等についての知識を得るので、食べる事の意味を理解し給食を楽しみにすることができている。</p>			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	残食の調査記録や検食簿をまとめ、献立・調理の工夫に反映している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	季節感のある献立となるよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	地域の食文化や行事食などを取り入れている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	調理員・栄養士等が、食事の様子を見たり、子どもたちの話を聞いたりする機会を設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	衛生管理の体制を確立し、マニュアルにもとづき衛生管理が適切に行われている。

IV-2 子育て支援

IV-2-(1) 家庭との緊密な連携		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)	
62	① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	連絡帳等により家庭との日常的な情報交換を行っている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の意図や保育内容について、保護者の理解を得る機会を設けている。
<p>クラスだより、すこやかだより(各種・園内新聞一便り)を発行し、保護者に保育内容や保育理念について伝える機会を設けている。職員間で保護者対応が漏れなくおこなえるように、ボードに記入するなどの日々の小さな対策を積み重ねて家庭と連携している。</p>			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	様々な機会を活用して、保護者と子どもの成長を共有できるよう支援をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	家庭の状況、保護者との情報交換の内容を必要に応じて記録している。
			IV-2-(2) 保護者等の支援		
63	① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	日々のコミュニケーションにより、保護者との信頼関係を築く取組を行っている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保護者等からの相談に応じる体制がある。
<p>保護者から相談があった時は、安心してゆっくり話す事ができる場所を設け、必要な時は時間をかけて内容を聞き取り、会議等で対応内容を共有している。個別相談記録を確認した。</p> <p>園内に子ども家庭総合センターがあり、密に連携している。その中で得た情報は、適宜、保育士や関わる職員で共有し、必要な場合には外部の専門機関とも連携を図り、保護者が安心して子育てできるよう支援している。</p>			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者の就労等の個々の事情に配慮して、相談に応じられるよう取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育所の特性を生かした保護者への支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	相談内容を適切に記録している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	相談を受けた保育士等が適切に対応できるよう、助言が受けられる体制を整えている。
64	② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	虐待等権利侵害の兆候を見逃さないように、子どもの心身の状態、家庭での養育の状況について把握に努めている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	虐待等権利侵害の可能性があると職員が感じた場合は、速やかに保育所内で情報を共有し、対応を協議する体制がある。
<p>湖南省の家庭児童相談室と、密に連携を取っている。疲れているような保護者を見かけたら足を止めて声をかけ、保護者の話を聞き、未然に虐待の危険を予防したり、兆候を見極める対応を取っている。子どもの様子や保護者の様子(不審な怪我)などの情報から園内で連携し関係機関にも繋げた例がある。有事は速やかで迅速な対応が求められる事が多いため、普段から専門職、関係職員等が情報の連携を取っている。虐待等発見した場合は写真に収め、根拠を持って対応している。職員は研修に参加し、虐待等権利侵害に関する理解を深めている。</p>			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	虐待等権利侵害となる恐れがある場合には、予防的に保護者の精神面、生活面の援助をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	職員に対して、虐待等権利侵害が疑われる子どもの状態や行動などをはじめ、虐待等権利侵害に関する理解を促すための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	児童相談所等の関係機関との連携を図るための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	虐待等権利侵害を発見した場合の対応等についてマニュアルを整備している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	マニュアルにもとづく職員研修を実施している。

IV-3 保育の質の向上

IV-3-(1) 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)		第三者評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は口)にチェック)	
65	① 保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育士等が、記録や職員間の話し合い等を通じて、主体的に自らの保育実践の振り返り(自己評価)を行っている。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ	自己評価にあたっては、子どもの活動やその結果だけでなく、子どもの心の育ち、意欲や取り組む過程に配慮している。
<p>園内研究を月1回行い、保育の振り返りや見直しを実施している。また、事例研究などを通して園全体で研究を深め、保育実践の振り返りと評価を行い研鑽を深めている。</p> <p>人事考課を年3回行っており、職員の自己評価にもとづき、専門性の向上に取り組んでいる。</p>			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保育士等の自己評価を、定期的に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育士等の自己評価が、互いの学び合いや意識の向上につながっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育士等の自己評価にもとづき、保育の改善や専門性の向上に取り組んでいる。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	保育士等の自己評価を、保育所全体の保育実践の自己評価につなげている。